

## ★親子天文教室★ 木星と土星を観察したよ！

8月8日(土)に親子天文教室「夏の星空の楽しみ方 2020～ペルセウス座流星群や惑星を観察しよう～」を開催しました。講師は、天文アドバイザーの浅田英夫先生です。

前半はプラネタリウムで今夜の星空を案内し、その後、木星から土星へと接近し、惑星やペルセウス座流星群について分かりやすくお話していただきました。先生のお話はユーモアたっぷりで会場は終始、楽しいムードに包まれ素敵な親子天文教室となりました。

その後、芝生広場で観望会を行いました。雲と闘いながら、実際に木星・土星を見ることができました。参加者からは「先生のお話が楽しくファンになりました」「解説を聞いた後に木星と土星を望遠鏡で見れてよかったです」などの声が聞かれました。



## 笑劇サイエンスショー

「飛ばして目指すはオリンピック!？」

8月6日～8月10日、夏休み恒例の笑劇サイエンスショー「飛ばして目指すはオリンピック!？」が行われ、たくさんの方に楽しんでいただきました。

この笑劇サイエンスショーは、今年で8年目を迎え、劇団・笑劇派からはおなじみの「あかねちゃん」と「はるかちゃん」が出演しました。当館からは海外(?) 研究員「アニータ」、アルバイト研究員「こじまーる」、研究所の博士「しんちゃん」が日替わりで1名ずつ出演しました。

子どもたちは、巨大風船やジャンボピークを飛ばす実験、牛乳パックで簡単に作れるブーメランの紹介を興味津々で見っていました。博士からお家で飛ばせる「ふわふわバード」のプレゼントもあり、大喜びでした。



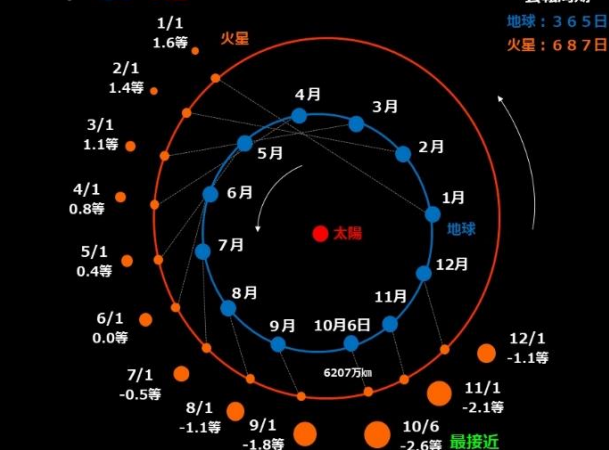
## ★天文トピックス★ 地球と火星の最接近は10月6日

今年は接近する火星に注目しましょう。接近といっても、火星が地球に向かって近づいてくるわけではなく、太陽のまわりを公転している地球と火星の距離が近いときのことを言います。(図参照)

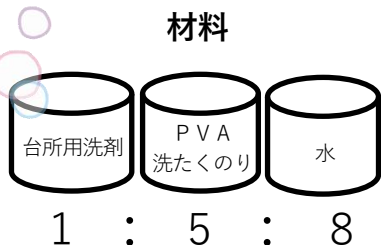
地球と火星の接近は2年2か月ごとに行き起こり、今回は10月6日に最も近づきます。現在は、少しずつ地球との距離を縮めているところで、だんだん明るく大きく見えてきています。夜空では、秋の星座の「うお座」のあたりにあり、9～10月には21時頃に東～南東の空に見えます。赤く明るい星を見つけたら、間違いなく火星です。

最接近の頃の火星は、表面の様子を観察するチャンスです。10月24日の街中の星見会「まちぼし」でも天体望遠鏡で火星を見る予定です。

2020年の地球と火星



## サイエンスショーで使っているシャボン玉液 レシピ大公開！



台所用洗剤、PVA合成洗たくのり、水の順で割合通りに入れ、ゆっくり泡立えないようにかき混ぜます。

- ・台所用洗剤：界面活性剤40%以上のものが理想ですが、最近ではなかなか見かけないので、市販されている洗剤の中でも界面活性剤の多いものを使いましょう。
- ・PVA合成洗たくのり：品質のよいものを使ったほうがきれいな膜になります。
- ・水：1回沸騰させ、湯冷ましの上澄みのみを使用するのが好ましいですが、お家で遊ぶ分には水道水でも大丈夫です。